

住宅改修が必要な理由書

(P 1)

〈基本情報〉

利 用 者	被保険者番号		年齢	歳	生年月日	明治 大正 昭和	年	月	日	性別	☐ 男 ☐ 女
	被保険者氏名		要介護認定 (該当に○)	要支援	要介護						
				1・2	1・2・3・4・5						
	住所										

作 成 者	現地確認日	平成	年	月	日	作成日	平成	年	月	日
	所属事業所									
	資格(作成者が介護支援専門員でないとき)									
	氏名(自筆)	印								
	連絡先									

保 険 者	確認日	平成	年	月	日	評 価 欄	
	氏名						

〈総合的状況〉

利用者の身体状況		福祉用具の利用状況と		
		住宅改修後の想定	改修前	改修後
介護状況		●車いす	☐	☐
		●特殊寝台	☐	☐
		●床ずれ防止用具	☐	☐
		●体位変換器	☐	☐
		●手すり	☐	☐
		●スロープ	☐	☐
		●歩行器	☐	☐
		●歩行補助つえ	☐	☐
		●認知症老人徘徊感知機器	☐	☐
		●移動用リフト	☐	☐
		●腰掛便座	☐	☐
		●特殊尿器	☐	☐
		●入浴補助用具	☐	☐
		●簡易浴槽	☐	☐
住宅改修により、利用者等は日常生活をどう変えたいか		●その他		
		・	☐	☐
		・	☐	☐
		・	☐	☐

住宅改修が必要な理由書

(P2)

〈P1の「総合的状況」を踏まえて、①改善をしようとしている生活動作 ②具体的な困難な状況 ③改善目的と改修の方針 ④改修項目 を具体的に記入してください。〉

活動	①改善をしようとしている生活動作	② ①の具体的な困難な状況（・・なので・・困っている）を記入してください	③改修目的・期待効果をチェックした上で、改修の方針（・・することで・・が改善できる）を記入してください	④改修項目（改修箇所）
排泄	☐ トイレまでの距離 ☐ トイレ出入口の出入（扉の開閉を含む） ☐ 便器からの立ち座り（移乗を含む） ☐ 衣服の脱衣 ☐ 排泄時の姿勢保持 ☐ 後始末 ☐ その他（ ）		☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他（ ）	☐ 手すりの取り付け （ ） （ ） （ ） （ ） （ ）
入浴	☐ 浴室までの移動 ☐ 衣服の着脱 ☐ 浴室出入口の出入（扉の開閉を含む） ☐ 浴室内での移動（立ち座りを含む） ☐ 洗い場での姿勢保持（洗体・洗髪を含む） ☐ 浴槽の出入（立ち座りを含む） ☐ 浴槽内での姿勢保持 ☐ その他（ ）		☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他（ ）	☐ 段差の解消 （ ） （ ） （ ） ☐ 引き戸等への扉の取替え （ ） （ ）
外出	☐ 出入口までの屋内移動 ☐ 上がりかまちの昇降 ☐ 車いす等、装具の着脱 ☐ 履物の着脱 ☐ 出入口の出入（扉の開閉を含む） ☐ 出入口から敷地外までの屋外移動 ☐ その他（ ）		☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他（ ）	☐ 便器の取替え （ ） （ ） ☐ 滑り防止等への床材の変更 （ ） （ ）
その他の活動			☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他（ ）	☐ その他 （ ） （ ）